

令和 7 年 6 月 19 日

長野県知事 阿部 守一 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 7 年度	
会 社 名	株式会社 加藤組	
住 所	〒397-0001 長野県木曾郡木曾町福島1764	
代 表 者 名	代表取締役 加藤 晋悟	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署		
担 当 者 名	加藤 良美	
連 絡 先	T E L	0264-22-2116
	F A X	0264-23-2116
	電子メールアドレス	katougumi@katou-g.co.jp
ホームページアドレス	https://www.katou-g.co.jp	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

各建設工事現場に於いて排出される産業廃棄物の種類、量、処理の方法を記載した掲示版を引き続き設置する。

建設リサイクル製品の情報収集と導入を積極的に行い、下請業者にもそれを周知徹底する。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	580.00	772.97	632.69	859.69
リサイクル量の推移 ($\text{t} \cdot \text{kg} \cdot \text{m}^3$)	580.00	772.97	632.69	859.69
売上高の推移 (円)	550,000,000	474,132,000	638,382,000	502,915,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

産業廃棄物の排出削減に向け、仕入製品の梱包資材の簡略化を、納入業者の協力のもと引き続き継続していく。

建設工事の内容により、産業廃棄物の種類や量、使用するリサイクル製品の量にも変動がある為、目標値に変動をきたすが、今後も適正な処理やリサイクル製品の情報収集と導入を、現場毎ではなく共通の仕様として利用の増進を図っていく。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7年度 目標値	6年度 実績値	5年度 実績値	4年度 実績値
再生骨材	100	66	75	82
全 体	100	66	75	82